



コーヒー豆選別



焙煎作業をする間庭さん



こだわりのケーキが並ぶショーケース



スタッフの皆さん



開発したドリップコーヒー



特徴的な看板

町のコーヒー店からコーヒーファクトリーへのステップアップ！ ～高崎市群馬商工会～

今回紹介する『tonbi coffee(トンビコーヒー)』は高崎市菅谷町にあるこだわりのコーヒーとケーキのお店です。人気のコーヒー豆は、生産地の農園に直接出向き、生産者と対話を重ねて仕入れた豆を自社で焙煎。自分に合った味が見つけられると評判です。店内で作られるケーキは新鮮で旬な果物を使用し、売り切れることもしばしばです。

社長の間庭邦夫さんがコーヒーの世界にのめり込んだのは、コーヒー豆が焙煎する人によって同じ豆でも全く異なる味になることに面白さを感じたのがことの始まりでした。東京での修業後、奥さんと地元高崎市で創業しました。創業当時から商工会の様々な支援を受けていますが、とりわけケーキの販路開拓に役立ったのが小規模事業者

持続化補助金。まずECサイトを制作し、ケーキ増産設備を整備しました。今はコロナ禍で増えた焼き菓子の需要に応えるべく、パッケージのラベルプリンターを導入し、売上増加を目指しています。

昨年には、コーヒー豆増産のため「ものづくり補助金」にもチャレンジ。見事採択に漕ぎつけました。現在は、コーヒー豆焙煎機等の導入準備中で、今年中には本格稼働予定です。

「商工会の販路開拓などの支援で、今まで当店を知らなかったお客様にも当店を知ってもらうことができお客様の層が広がった。」と間庭さん。皆さんも『tonbi coffee』の美味しいコーヒーをいかがですか？

CONTENTS

町のコーヒー店からコーヒーファクトリーへのステップアップ！ 高崎市群馬商工会	…1
連合会リポート R4 年度通常総会開催、表彰のご紹介	…2
令和4年度県青連・県女性連通常総会開催報告	…3
注目！ 持続化補助金と事業再構築補助金のご案内	…4

持続化通信 前橋東部商工会と片品村商工会	…5
ご存じですか？ 誰でも簡単！気軽にIT活用	…6
なんもく村のちょっとしたcafé 青年部女性部主張大会開催報告	…7
広域支援センター通信	…8



連合会レポート

令和4年度 通常総会開催報告

商工連合会通常総会



石川会長

本会では、令和4年5月24日(火)、商工連会館において通常総会を開催しました。議事に先立ち、石川修司会長は次のとおり挨拶を行いました。

『対面形式で通常総会が開催できるのは3年ぶりとなる。中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、長引くコロナ禍の影響、ロシアのウクライナ侵攻による原油や原材料価格の高騰などで大変厳しい。県連と県下の各商工会では、昨年度も特別相談窓口を開設し、重点的に事業者支援に努めてきた。令和3年度からスタートした第3

次商工会改革「ぐんま商工会2025」では、各商工会で会員加入増強をはじめとする「重点5項目」の目標達成に向けて取り組んだ。これらの取り組みの成果として、令和3年度も2年連続で会員数の増加を図ることができた。また、「持続化補助金」では採択件数で4年連続の全国1位を達成でき、「事業再構築補助金」も採択件数100件を超え、支援機関としての役割を果たすことができた。厳しい経営環境が続く今こそ、真に事業者寄り添い、最も身近な支援機関として、伴走型の支援を実施に取り組んでいく』。

通常総会では、武井副会長(安中市商工会長)が議長となり、令和3年度に実施した事業報告と、一般会計・特別会計、商工貯蓄共済関連の議案全てが原案どおり可決いたしました。



各商工会長

県連会長表彰(抜粋)

総会開催前に県連会長表彰が行われました。

① 会員増強表彰

①純増数 第1位 前橋東部商工会 (37人増)
第2位 板倉町商工会 (18人増)
第3位 群馬伊勢崎商工会 (16人増)

②純増率 第1位 板倉町商工会 (106.36%)
第2位 前橋東部商工会 (105.58%)
第3位 藤岡市鬼石商工会 (103.65%)

② 経営計画策定数ポイント表彰

(経営指導員1人当たりの採択件数)

第1位 高崎市群馬商工会 (40.0件)
第2位 みどり市商工会 (35.7件)
第3位 みなかみ町商工会 (31.3件)

③ 持続化補助金表彰

第1位 板垣 翔 (高崎市群馬) 44件
第2位 岩井慎一郎 (商工会連合会) 28件
第3位 藤島 貴光 (沼田市東部) 21件
第3位 森山 龍一 (みなかみ町) 21件

受章(賞)者御祝

総会終了後、受章(賞)者への御祝が行われました。

商工会長等経験者で、国・県から受章(賞)された方をご紹介します。誠におめでとうございます。

令和3年度 秋

旭日双光章 小池 敏郎 様 (板倉町商工会長)
旭日単光章 奈良 哲男 様 (元県連理事、元高山村商工会長)

令和4年度 春

旭日双光章 中繁 基 様 (元県連副会長、元邑楽町商工会長)
旭日単光章 田子 文明 様 (元県連副会長、元しづかわ商工会長)
県総合表彰 須田 永次 様 (県連副会長、吉岡町商工会長)
県総合表彰 戸塚 宣敏 様 (県連理事、高崎市榛名商工会長)
県総合表彰 萩原 幸世 様 (元県女性連会長、藤岡市鬼石商工会女性部長)

◀ 令和4年度 県青連通常総会・リーダー研修会開催報告 ▶

群馬県商工会青年部連合会(斉藤裕明会長)は「令和4年度通常総会」を5月12日(木)に商工連会館で開催しました。総会では、令和3年度事業報告、収支決算及び令和4年度の事業計画、収支予算等の議案が審議され、全議案が原案どおり可決されました。

今年度の主な事業計画には、部長会議のほか、今年度で2回目となる商工会青年部合同研修会の開催、経営セミナーや各種研修会の開催、部員増強運動の促進などが盛り込まれました。

総会終了後、各種表彰が行われ、部員増強運動達成表彰では、玉村町・高崎市群馬・板倉町・明和町の4商工会青年部が、ビジネスコミュニティ型補助金活用表彰では、しづかわ・甘楽町・榛東村・高崎市新町の4商工会青年部が表彰されました。

また、総会後のリーダー研修会では、関東ブロック商工会青年部連絡協議会会長の中嶋貴大氏を講師に迎え、「全青連について語る」をテーマに講演がありました。中嶋会長は全青連事業を通じての経験や想いを伝え、あるべき未来のリーダーとしての意識・姿勢などについて語りました。



全体集合



中嶋会長講演



斉藤会長

◀ 令和4年度 県女性連通常総会開催報告 ▶



飯野会長

群馬県商工会女性部連合会(飯野晶子会長)は、「令和4年度通常総会」を5月13日(金)に商工連会館で開催しました。飯野会長は冒頭の挨拶で、「昨年度もコロナで制限された1年となっていたが、今年度はコロナに負けずにウィズコロナとして少しずつ事業に取り組んでいきたい。そして、県下女性部員の力を結集し女性部を皆様と一緒に盛り上げていきたい。」と述べました。総会は、令和3年度事業報告、収支決算及び令和4年度事業計画、収支予算等の議案が審議され、全議案が原案どおり可決されました。

総会終了後、各種表彰が行われ、女性部員増強運動では、高崎市群馬、甘楽町、草津町、笠懸町の4商工会女性部が表彰されました。また、商工会カード増強運動表彰では、玉村町、しづかわ、安中市松井田、下仁田町、片品村、昭和村、みなかみ町の7商工会女性部が表彰されました。



通常総会の様子



表彰式

— 小規模事業者持続化補助金のご案内 —

小規模事業者持続化補助金は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者等の地道な販路開拓等の取り組みや、業務効率化の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

枠区分		補助率	補助上限
①	通常枠	2/3	50万円
②	賃金引上げ枠	2/3 [※]	200万円
③	卒業枠	2/3	
④	後継者支援枠		
⑤	創業枠		
⑥	インボイス枠	2/3	100万円

※賃金引上げ枠の補助率は、赤字事業者については3/4に引き上げられます。

補助対象経費 機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費など

[例1] 飲食事業を行う蕎麦屋が、高性能フライヤーを導入し、地元特産のかき揚げをセットメニューに追加した。また、地元メディアに広告を出稿した結果、コロナ禍の中でも、新規顧客の増加及び単価アップにつながった。

[例2] 建設業者が、地元住民を新たなターゲットとするためリフォーム工事を開始し、そのことを地元住民に周知するため、看板を設置した結果、一般個人客からの多様なオーダーにつながった。

公募 第9回▶令和4年9月中旬 / 第10回▶令和4年12月中旬 / 第11回▶令和5年2月中旬

— 事業再構築補助金のご案内 —

事業再構築補助金は新型コロナウイルスの影響で打撃を受けた企業が、新分野展開、業態転換、業種転換、事業再編など思い切った事業再構築に挑戦する費用の一部を支援するものです。

枠区分	補助率	補助金額
① 通常枠	2/3・中堅企業等1/2	100万円～8,000万円
② 大規模賃金引上げ枠	2/3・中堅企業等1/2	8,000万円～1億円
③ 回復・再生応援枠	3/4・中堅企業等2/3	100万円～1,500万円
④ 最低賃金枠	3/4・中堅企業等2/3	100万円～1,500万円
⑤ グリーン成長枠	1/2・中堅企業等1/3	100万円～1.5億円

※補助率や補助金額は従業員数等、企業の規模によって異なります。詳しくは事業再構築補助金公式HPをご覧ください。

申請要件 ① 2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前(2019年又は2020年1月～3月)の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少していること等。
② 経済産業省が示す「事業再構築指針」に沿った3～5年の事業計画書を認定経営革新等支援機関等と共同で策定すること。

補助対象経費 建物費(新築については必要性が認められた場合のみ)、機械装置・システム構築費、技術導入費など。
[事業計画例] 金属加工業者が、既存事業の金属加工のみでなく新たに組立工程にも参入し完成品を製造するため、新たに専用の新工場を建設し組立工程の内製化を図ることで完成品組立メーカーへの成長を目指し新市場へ進出する。

公募 令和4年度に3回実施予定。(1回目は公募終了)

詳しくは： で検索

「冷凍自動販売機」導入でコロナ禍での新たな販路開拓

有限会社女屋食品

代表取締役 **女屋 真人**さん(前橋東部商工会)

有限会社女屋食品は、「赤城山麓からおいしい手作り食品をみなさまに」の経営理念のもと、安心・安全・新鮮な国産材料を使用し、無添加、手作りにこだわった惣菜を製造しています。豚肉をはじめ群馬県産の食材を中心に手作りの惣菜をホテルや旅館、飲食店などに提供していましたが、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛や飲食店の営業時間短縮の影響で受注が減少してしまいました。

そこで、持続化補助金を活用し「冷凍自動販売機」の導入を行いました。スーパーやコンビニにはない「プロの味」を家庭で楽しみたい方や仕事帰り、夜の塾を終えた学生の親などの夜食需要を上手く取り込むことができ、新たな需要の開拓が実現しました。

事業者の声

持続化補助金の申請支援だけでなく、ホームページリニューアルの相談や国の施策情報提供まできめ細かく相談に乗っていただけているので今後も積極的に活用させていただきたい。



店舗外観



群馬県産もつだけを使った「もつ煮」

高級ロースハムの製造過程を改良して新規顧客を開拓

株式会社シェモワ

代表取締役 **湯本 則夫**さん(片品村商工会)

株式会社シェモワは、平成9年に片品村で創業した食品製造業者。ハム・ソーセージ、ハンバーグを中心とした食肉加工品をはじめ、魚や野菜の惣菜など約200品目を製造し、食品メーカー、量販店、ホテル等を中心とした業務用販売を展開しています。当社はかねてから設備投資による生産性向上に取り組んでおり、最新設備を導入することで多種多様な加工品の製造を可能にするほか、小ロットからPB・OEMの受注を請け負ってきました。

しかし、昨今の新型コロナによる飲食産業の需要停滞を受け、当社も売上げが伸び悩んでいました。そこで、昨年持続化補助金を活用して、中元歳暮用のギフト商品として「高級熟成ロースハム」を製造する為のバキュームタンブラーを導入しました。従来、ロースハムの製造には7日間の工程を要していましたが、今回の設備導入により、製造工程がわずか2日間に短縮され、従来比約1/3の短納期化を実現することが出来ました。また、真空状態で調味することで味の均一化や芳醇な熟成香が生まれ、品質向上にも繋がった結果、百貨店やスーパー、通信販売事業者から新規受注を獲得し、売上及び利益率の向上を図る事が出来ました。



代表取締役の湯本さん



導入した
バキュームタンブラー



熟成ロースハム

事業者の声

持続化補助金をはじめとした補助金は、設備投資を後押しする非常に有難い存在です。また、補助金や支援金等の支援メニューを情報発信し、申請支援をしていただける商工会にとっても感謝しています。今後も引き続き、販路開拓の支援をお願いしたい。

小さな事業者だからこそ「ITのチカラ」で売上アップ！

「IT」という言葉を聞くと「なんか苦手なんだよね…」と尻込みしてしまう人も多いのではないのでしょうか。しかし、予算もマンパワーも限られた小さな事業者だからこそITのチカラは効果バツグン。そんな「お役立ち」ITツールを厳選して紹介していきます。

【第1回】24時間ただで働いてくれる営業マンを雇おう！

もっと、自分の商品やサービスをたくさんの人に知ってもらえたらなあ…でも広告が高いし、1回広告出したところで、あまり効果ないだろうし…そんなふうに考えたことはありませんか？

24時間365日、寝ずに働き続けてくれる営業マン「ホームページ」。いまや、多くの企業がもつようになりました。しかし、小さな事業所では、まだまだ普及していないのが現状です。その理由は「作ってもらうのにお金がかかるから」「自分に作るスキルはないから」というのがほとんどだと思います。

そんな「ホームページ作成をあきらめていた方」に朗報です。「お金をかけずに」「スキルがない初心者でも」自分で作ってしまうホームページ作成ツール「Goope(グーペ)」をご紹介します。



業種別にテンプレートが約50種類も揃っているの、デザインを考える必要はなく、写真と文字を入れていくだけでホームページが完成します。実際にグーペで作った方は「文字さえ入力できればOK」「こんな簡単でいいの?」という感想を寄せています。中には「70歳代」の方が、あっという間に作ってしまった、なんていう事例もあります。

そして、なんと商工会の会員さんは「無料」でグーペを利用することができます(独自ドメインの利用不可など一部制限あり)。スキルもお金も不要。なんのリスクもあります。

自分の手でホームページを作り、たくさんのお客様に自分の事業を知ってもらいませんか？

興味をもった方は、加入している商工会に「いますぐ」お問い合わせください。



“とても簡単です。だけど、こんな簡単に作っているように見えないページができる。”

Dog Cafe ABC
<http://dogcafe-abc.jp/>

あなたも家族も
まるごと守る！
頼れる補償の

商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

毎月ご加入
いただけます!!

商工会会員の
皆さまへ
安心補償の
お知らせ!!

傷害プランの
2,000円、3,000円、4,000円コースには、
「熱中症の補償」「個人賠償責任保険」が、
付帯されています!

熱中症の補償

日常生活や業務中に熱中症になったときに補償

けがの補償で
熱中症も
補償

●例えば、このような熱中症になったとき

猛暑の中、工事現場作業中に熱中症になってしまった。

猛暑の中、スポーツをしていたら熱中症になってしまった。

熱中症とは
急激かつ外来による日射または熱射により身体に障害を被ったことをいいます。

個人賠償責任保険

最高2億円まで補償 (国外は1億円限度)

●例えば、このような事故が起きたとき

他人から借りたギターをあやまって壊してしまった!

飼犬が散歩中に他人に噛みつきケガをさせてしまった!

個人賠償の中身も
パワーアップ!

日常生活における様々な
法律上の賠償事故を補償します!

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで

山奥のカフェでキャッシュレスが大活躍



● 東京から南牧村へ

なんもく村のちょっとしたcafé 代表 加藤有希さん

豊かな自然あふれる南牧村。四季のうつろいをはっきりと肌で感じ、毎日、静かで美しい時間を過ごせる素敵な場所。「日本を元気にするには、地方を元気にしたい」そんな思いが強くなり、生まれ育った東京から南牧村に来てカフェを開業。自慢は、国産素材にこだわって作ったスイーツの数々。毎回、ケーキを注文される男性の常連さんもいるとか。そんな、「なんもく村のちょっとしたcafé」代表の加藤さんにキャッシュレス導入のお話をうかがいました。



● もっと南牧村を知ってもらいたい

たくさんの人に南牧村を知っていただき、好きになってもらいたい。そんな思いで作った店内は「ゆっくりほっこり」過ごせる雰囲気にあふれています。村内の方はもちろんですが、自然が好きで移住に興味がある都会の方も多くご来店されます。

● お客様とのコミュニケーションを大切にしたい



最近の傾向として、都心部からのお客様は「キャッシュレスでの支払い」が圧倒的に多いです。そして、お店は私「ひとり」で経営しているため、効率化は必須。なによりも、お客様とのコミュニケーションに時間を使いたい。そんな思いからキャッシュレス払いを導入しました。

● 導入したらいいことしかなかった！

導入してみると、お客様をレジでお待たせすることもなくなりましたし、現金を合わせる作業もなくなって、いいことづくめでした。なによりも、お客様としっかり向き合う時間ができたのが嬉しかったですね。小さなお店ほど効果があると思います。やってみれば簡単ですし、おすすめです！

令和4年度商工会青年部女性部合同研修会 第52回商工会青年女性経営者の主張大会開催

6月2日(木)前橋テルサにて「商工会青年女性経営者の主張大会」が開催されました。

この主張大会は青年部・女性部活動を発表することにより、さらなる活動の充実と向上を目指します。

発表者は10分間の持ち時間で、日々の青年部・女性部の活動内容を披露し、それを通して得られた経験や苦難、地域振興にかける思いなどを伝えました。

主張大会の結果は、1位に石山陽介さん(みどり市商工会)、2位には藤田拓巳さん(高崎市吉井商工会)、3位には荒井良明さん(しづかわ商工会)、小森美千代さん(前橋東部商工会)がそれぞれ入賞しました。

1位となった石山陽介さんは、商工会青年部の活動を通して実感した「出会い」の大切さについて発表しました。

群馬県代表として、青年部からは石山陽介さんが、女性部からは小森美千代さんが関東ブロック大会に出場し、青年部は9月13日(火)に新潟県長岡市で、女性部は7月6日(水)に山梨県富士河口湖町で開催される予定です。



写真左から藤田拓巳さん(高崎市吉井商工会)、石山陽介さん(みどり市商工会)、荒井良明さん(しづかわ商工会)、小森美千代さん(前橋東部商工会)

主張大会受賞者

1位	石山 陽介	みどり市商工会青年部	「青年部に入ると何が起きる」
2位	藤田 拓巳	高崎市吉井商工会青年部	「思いを伝えることの大切さ。仲間が思い出させてくれたもの」
3位	荒井 良明	しづかわ商工会青年部	「コロナ禍の今こそ、地域の若手リーダーを育てよう」
3位	小森 美千代	前橋東部商工会女性部	「女性部活動に参加して Do Our Best!〜今できることにベストを尽くす〜」

また、大会終了後には株式会社アテーナソリューション 代表取締役 立石裕明氏を講師に迎え、「現状と今後我々に求められるもの」と題し、青年部と女性部の合同研修会が開催され、小規模事業者が経営改善の機会を得るための制度や補助金の活用について講義を受けました。

中小企業・小規模事業者が抱える多様化・複雑化する経営課題解決のため、広域支援センターでは専門人材を配置し、会員事業者様が抱える課題解決のお手伝いをさせていただいております。今回は嘱託専門指導員による事業再構築補助金支援について紹介いたします。

らーめん食堂HITOTSUKI

玉村町商工会 | 菅田 洋之 (嘱託専門指導員)

事業再構築補助金採択支援：新分野展開で惣菜製造販売に挑戦！

らーめん食堂HITOTSUKIは、平成24年に開業したラーメン店です。辛さがウリの「地獄らーめん」が名物です。辛さは一丁目から八丁目までの8段階から選択可能です。ラーメンの他、炙りチャーシュー、お得なランチセットなど、豊富なメニューを多数提供しています。

飲食店は来店客が来ないと収益が減少してしまう待ち受け型の事業構造です。同店でもコロナ禍で来店客の減少に歯止めがかからない状況でした。そこで、新型コロナウイルスの影響で、内食需要が増加していることに注目し、事業再構築補助金に挑戦。新分野展開事業として惣菜の製造販売事業を開始する計画を立て、採択となりました。

長年の経験で培った素材特性の知識を最大限活かし、ラーメン、熟成チャーシュー等、当店ならではの惣菜製造販売を計画しています。

餃子等の出来立てをそのままパックしてテイクアウトを実施しているラーメン店はたくさんありますが、今回の計画ではこれら競合他社との差別化を図ります。厨房改装や瞬間冷結機を導入し、美味しさをそのままに長期保存が可能な冷凍商品の開発にも取り組む予定であり、新たな顧客獲得に向けて大きな武器となりそうです。



店舗外観



名物「地獄らーめん」

Piggies

孺恋村商工会 | 小澤 徹郎 (嘱託専門指導員)

事業再構築補助金採択支援：自然を生かしたコワーキングスペースに挑戦

Piggiesは平成30年に開業したカフェです。自然を生かし、利用者がくつろげる空間づくりと、手作りのケーキやパンが名物です。また自動車メンテナンスや家具製作なども手掛け、幅広い顧客層からの支持を得ていました。

しかし観光地、高齢者の多い地域であるという立地から、緊急事態宣言の影響で都心からの観光客や別荘滞在者、地元住民の外出自粛が相次ぎ、売り上げが大幅に減少しました。

そこで新型コロナウイルスの影響を逆手に取り、人口密度が低く空気がきれい、静か、都心からのアクセスも良いという立地を生かし、コワーキングスペース事業に進出するため事業再構築補助金に挑戦しました。

事業計画では、テレワークによって自宅、別荘にこもりがちなビジネスマンに対し、開放感あふれるスペースでのびのびと仕事をしてもらえる様々な工夫を凝らしました。仕事の合間には、併設のカフェからコーヒーや自家製ケーキなどを楽しめるテイクアウトメニューを設けるなど、既存事業との相乗効果にも万全の対策を講じました。

新型コロナ禍で飲食店が売り上げを減少させる中、外部環境の変化に対し角度を変えてターゲット顧客を見つめる事で、新たなビジネスチャンスを勝ち取った好事例となりました。



森を臨むデッキスペース



広々としたコワーキングスペース